

患者アンケート調査結果

今般のテレフォンプォローアップに登録いただいた患者に対して、無記名方式のアンケートで、その評価についてのフィードバックを得た結果は次のとおり。

(2018年2月21日現在、長崎大学病院 山本弘史教授集計)

本研究への登録に同意された患者に対し、原則として3回のテレフォンプォローアップを経て次回来局時もしくは治療終了時にアンケート調査票と研究事務局(長崎大学病院)宛ての返信用封筒を交付した。これまでに97名の登録患者にアンケートを依頼し、81件の調査票が回収された。

有効回答数: 81件 (回答率 83.5%)

性別: 男 52名、女 27名、無回答 2名

年齢: 30代 2、40代 4、50代 11、60代 31、70代 25、80代 6、無回答 2

質問1 保険薬局薬剤師がご自宅に電話させていただくことについてお答えください。

	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満足	不満足
①病院受診日以外に薬局薬剤師がお電話で受診日より後の状況を確認することは満足である。	44	21	15	1	0

	そう思う	やや思う	どちらでもない	あまり思わない	思わない	無記入
②病院受診日以外に薬局薬剤師がお電話することは安心感に繋がった。	45	23	10	3	0	0
③薬局薬剤師からの副作用に対する対応やアドバイスは有用なものであった。	43	19	9	4	1	5
④薬やその他に関し、不安や悩みの相談が簡便になった。	34	24	9	6	2	6
⑤薬局薬剤師が電話で患者さまより聴取した内容を病院の医師や薬剤師と共有する事は必要である。	61	12	2	0	1	5

質問 2 病院受診日以外に薬局薬剤師からの電話対応について、ご希望をお聞かせください。

①ご自宅にお電話するタイミングとして、あなたの希望をお答えください。	
病院の受診日の前日	3
病院の受診日と次の受診日の間	49
病院の受診日の翌日	6
毎日	0
その他	14
無回答	9

② お電話での聴取時間はどの程度が適切ですか。	
5分以内	32
5～10分以内	38
10分以上	1
20分以上	1
無回答	9

全体として、テレフォンフォローアップの有用性については、肯定的な評価が得られた。

アンケート調査へのお願い

このアンケート調査は「プロトコールに基づく経口抗がん薬治療管理」の効果を実証する調査（東京医科歯科大学承認番号 M2016-184）にご協力をいただいた患者さまに対して、実施させていただくものです。保険薬局薬剤師が、ご自宅での治療中の患者さまに対して、電話で副作用状況をお伺いし、その内容を病院の医師や薬剤師と連携し共有することが、より安全で安心した治療への一助となり得るかに関して、患者さまの声をお聞かせいただけたらと思っております。

記入いただいた結果は、厚生労働省の調査研究のため、研究事務局の長崎大学病院臨床研究センターで集計、分析し、報告書として発表されます。なお、このアンケートは無記名であり、集計、分析、報告の際に、どなたからの回答であるのかは全くわからず、回答いただいた方の個人情報などがどこかに出る可能性は全くありません。

このアンケートの一部、または全部に回答されなくても、患者さんが現在受けている治療に何か影響があることは、全くありません。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

アンケートにご協力いただけた方は、記入後、用意した封筒に入れて、封をして、封筒を郵便ポストに投函してください。その際、アンケート用紙や、封筒には、何も記入いただかないようにお願いします。

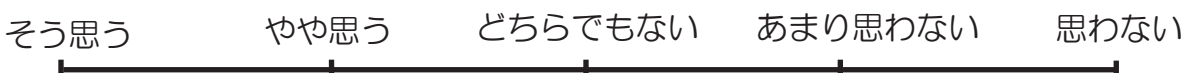
年齢： 歳 性別：男性・女性

質問1 保険薬局薬剤師（薬局薬剤師）がご自宅に電話させていただくことについてお答えください。

- ① 病院受診日以外に薬局薬剤師がお電話で受診日より後の状況を確認することは満足である。



- ② 病院受診日以外に薬局薬剤師がお電話することは安心感に繋がった。



- ③ 薬局薬剤師からの副作用に対する対応やアドバイスは有用なものであった。



